

## 「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

### 1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

- 安全・環境・コンプライアンス・ICT・BCP などの ESG 課題に関する情報を共有し、共同で取り組むことで取引先のレベルアップを図り、事業継続を促します。  
特に取引先のサステナビリティ(持続可能性)向上への支援として以下に取り組めます。
  - 地球環境に配慮した「グリーン調達ガイドライン」を取引先と共有、連携による環境負荷低減
  - 環境規制等の法令順守に向けた支援
  - 人権に配慮した企業活動の取組への支援
- 業界の動向や弊社生産計画等に関する情報を積極的に開示し、取引先の経営や生産計画策定の一助となるよう取り組みます。
- 競争力の維持・向上のための安全/品質/納期/原価改善活動の支援を行います。

### 2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行(受託中小企業振興法に基づく「振興基準」)を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。中小受託取引以外の企業間取引についても、取引上の立場に優劣がある企業間での取引の適正化を図ります。

### 3. その他(任意記載)

- 当社では、経営層を含むコマツグループの全社員が現場や職場で永続的に継承すべき価値を「コマツウェイ」として取りまとめ、その伝承と定着を図っています。「コマツウェイ」では、取引先各社を対等なパートナーと位置づけ、相互の切磋琢磨を通じて Win-Win の関係を構築することを最優先の課題として規定し、日々の業務の中で、その実践に取り組んでいます。
- 直接の取引先だけでなく、サプライチェーンの更に先まで価格転嫁が可能となるような価格決定を行い、その旨をサプライチェーンの隅々まで伝わるよう情報発信します。
- 当社が関わるサプライチェーン全体の共存共栄のため、直接の取引先をはじめ、サプライチェーン全体へのパートナーシップ構築宣言の普及を図ります。

2025年5月1日  
(2026年3月1日 更新)

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

ギガフオン株式会社

代表取締役社長 榎波 龍雄